

第9 シックハウス・化学物質過敏症対策

保健所等相談状況（令和2年度）

項目 保健所等	相談件数			相談者	相談内容
	総数	内訳			
		健康被害	測定機関 その他		
西部保健所	0	0	0		
西部保健所 広島支所	0	0	0		
西部保健所 呉支所	0	0	0		
西部東保健所	0	0	0		
東部保健所	0	0	0		
東部保健所 福山支所	0	0	0		
北部保健所	0	0	0		
				本人	化学物質過敏症で苦しんでいるが、周りの理解がなく、気のせい、仮病等言われてつらい。仕事もできない。収入も減ったがどこも補償してくれない。子どもたちにも症状が出るのではないかと心配。県のHPに掲載されているチラシを、時代に合わせて変えるのと同時に、幼稚園、小学校、病院、介護施設等に化学物質過敏症についての周知をしてもらいたい。
				本人	職場のトイレの芳香剤が原因で足の震え、胃の痛みなどの症状が出るようになった。壁のわずかにあいた隙間から吹く風だけでも影響を受けている。
		4	0	本人	自分で検索して、化学物質過敏症だと思っっている。産業界への相談や、上司への再度の相談をしたいのだが、この疾患に関する認知度が低いようになかなか対処してもらえない。
薬務課	4	4	0	本人	幼稚園に通う娘と自分は化学物質過敏症である。娘の通う幼稚園では深い理解をいただき、いろいろと取り組んでいただけるようになったがまだ疾患に対する認知が足りない。これは個人だけでどうにかなる問題ではなく、啓発なしでは予防も対策もできないため、この疾患の辛さや怖さをどうにか周知してほしい。
				マンション 経営者	自分はマンションを経営している者だが化学物質過敏症の入居者がいるため、県HPに掲載されているチラシがほしい。
計	4	4	0		